

タイヤチェーン等を未装着の車が原因で
立ち往生となり渋滞が発生した例

別紙1

発生日時:平成23年2月14日 14時頃

場 所:国道32号 徳島県三好市池田町西山

【原因】

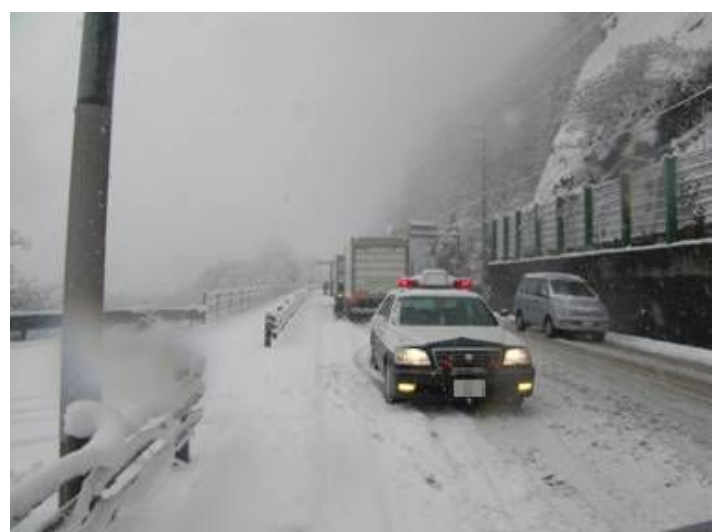
- ・走行車線上でチェーン装着作業を行う車があり、後続車が停車。
- ・後続車の中でチェーン未装着等の車が始動する際に、スリップし立ち往生したため、渋滞が発生。
- ・更に、動けない車を追い越そうと反対車線にはみ出た車が、対向車と鉢合わせし、身動きがとれなくなり大渋滞が発生。

【現地での対応】

- ・渋滞発生を受けて国土交通省と警察が、発生現場付近への車の流入を抑制するため、通行止めを実施。
(香川県側:15時30分～、徳島県側:16時～)
- ・規制区間内の車を区間外に出し、除雪作業開始。
- ・除雪作業が進み、降雪も止まったことから、17時45分、通行止めを解除。(約2時間通行止め)



立ち往生状況①
(三好市池田町西山)



立ち往生状況②
(三好市池田町西山)